

「MICE 国際競争力強化委員会」の今後の検討課題について

1. 「MICE 国際競争力強化委員会最終とりまとめ」（平成 25 年 8 月）のアクションのフォローアップ

最終とりまとめにおいてアクションのフォローアップを定期的に行うこととしていることを受け、年に 1 回程度フォローアップを行う。また、各アクションは、政府全体の成長戦略や観光に関する計画等の動向を踏まえ、必要に応じ随時見直しを図っていく。

2. 国際会議以外の分野の取組方針の検討

これまでは、MICE の C=国際会議の分野に特化して課題を整理し対策を検討してきたところであるが、最終とりまとめにおいて、「国際会議以外の MICE についても今後適切なタイミングで検討が行われることを期待する」とされていることを受け、M=ミーティングや I=インセンティブ旅行の誘致や E=展示会分野との連携のあり方等について課題の整理、対策の検討を実施していくことについて、ご意見を頂戴したい。

3. 企業による MICE の戦略的活用

欧米の外国企業は、社内に専門のミーティング・プランナーを置くなど、MICE を積極的・戦略的に活用しているのに対し、日本企業は組織体制の違いもあり、企業戦略の中で MICE を十分に活用できていないのではないかと。こうした問題意識から、日本企業が MICE をより積極的かつ戦略的に活用するための方策を検討していくことについて、ご意見を頂戴したい。

4. 日本らしい MICE の作り上げ

M/I/C/E それぞれの特性に応じた日本らしい MICE とは何か、またそれを作り上げ、海外競合国/都市との差別化を図るための工夫（例えば、豊富な観光資源を活用するため会議参加者を開催都市以外の観光地に誘導する、ベストプラクティスの共有等）について、ご意見を頂戴したい。